



オレンジリボン和歌山 オンラインフェスタ2020に参加します。

「はいはいきよちゃんのパンダ子育てトーク」をアドベンチャーワールドから生配信！

2020年11月3日（火）開催

オレンジリボン和歌山 オンラインフェスタ2020

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は11月3日（火）にNPO法人和歌山子どもの虐待防止協会主催の「オレンジリボン和歌山オンラインフェスタ2020」のYouTube配信に参加します。配信にはジャイアントパンダの飼育スタッフが出演し、パンダの子育てについてお話しします。
このイベントを通し、虐待のない社会を築くひとつのきっかけになればと考えています。

- イベント名称：オレンジリボン和歌山オンラインフェスタ2020
「はいはいきよちゃんのパンダ子育てトーク」
- 開催日時：2020年11月3日（火） 午後5時30分～午後6時00分
- 視聴方法：NPO法人 和歌山子どもの虐待防止協会のYouTubeチャンネル【オレンジリボン和歌山】
視聴は無料です。
詳しくはこちらから https://www.youtube.com/channel/UCgaTyQgXv_LhQpeksnCQIUw

【配信内容】

アドベンチャーワールドで暮らすお母さんパンダ「良浜（らうひん）」の子育てにまつわるエピソードなどをパンダ飼育スタッフがお話しします。「子どもたちの笑顔と健やかな成長のために力を合わせて！」
「子どもたちを地域ぐるみで育てよう！」等の願いを込めて、「パンダの子育て」の観点からお届けします。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



出演：
パンダ飼育スタッフ 水本 育恵



進行役

山下博美（やました ひろみ）

Plus one'r pro. フリーアナウンサー
和歌山放送田辺支局のラジオカーリポーター
「はい、はい！きよちゃん でーす！」でおなじみ
「きよちゃん」こと山下博美。

特定非営利活動法人「和歌山子どもの虐待防止協会」とは

和歌山県での虐待に対する取り組みは1994年1月の和歌山被虐待児症候群対策委員会設置に始まります。公的機関を中心に多職種からなる委員会でスタートしました。被虐待児の実態調査、連絡網の樹立、虐待予防対策などを行ない、1998年9月には、日本子どもの虐待防止研究会・第4回全国集会を開催するなど大きな成果を上げてきました。活動を通じて、虐待はけっして特殊な問題ではなく、母親や養育者の育児に関する悩み、不安など誰にでも身近におこる問題であること、そしてまわりに一緒に考えたり、援助する人がいないなど、養育者が孤立状況におかれていることなどを経験してきました。「子育ては社会です」という観点に立ち、子どもに関係する専門家だけでなく、一般市民、地域の方々の参加によって子どもの虐待に対応するという趣旨で、2000年3月18日、民間団体として「和歌山子どもの虐待防止協会」が設立しました。

YouTubeチャンネル【オレンジリボン和歌山】とは

児童虐待防止と言えば、少しネガティブな印象があるかもしれませんが、色んな大人が、また色んな団体が、子ども達の児童虐待防止に取り組んでいます。現場の声を、多くの人に届けたい。関わってくれる人達の想いを、多くの人に届けたい。そんな気持ちでチャンネルを開設しました。

NPO法人 和歌山子どもの虐待防止協会の公式ホームページ：<http://wspscan.jp/>

